

所報 研究所だより

教育・しまんと

令和2年度 NO. 3	発行 四万十市教育研究所
	四万十市田野川乙 1240 番地 Tel/Fax (0880) 32-1020 ふれあい学級(0880) 32-1022

★ 北海道を除いたすべての地域が梅雨に入っています。この時期特有の蒸し蒸しした暑さが続く日もありますが、安並では、水車が心地よく回り、周囲の紫陽花とともに、一服の清涼感を感じさせてくれています。

学校では再開後、新型コロナウイルスの感染防止に配慮しながら、教育課程の再編を図り、日ごとに充実した教育活動が展開されていることと思います。

また、中学校では部活動も本格化しつつある中で、県総体は生徒の想いにこたえる形で開催されることが発表され、一段と活気づいてきているのではないかと想像されます。

ただ、熱中症等には十分気を付けてご指導ください。



安並の水車&紫陽花

研究協力校・協力員について

1 研究協力校について（令和元年・2年度）
・研究協力校は小・中各1校、下記の学校で研究を行います。

①中村小学校

「目的に応じて必要な内容を整理し、自分の考えを明確にして書く力を高める学習指導の在り方」

～ 文章の種類や特徴に応じた書き表し方の工夫 ～

②中村中学校

「新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善（数学科・教科教育）」

2 研究協力員について（令和2年度）

① 弘瀬 栄美 教諭（東中筋小学校）
「学校教育活動全体を通しての道徳教育」

②三石 裕子 教諭（東中筋中学校）
「考え議論する道徳の授業を目指して」

以上です。協力校・協力員には大変お世話になります。よろしくお願ひします。

各校の校内研究主題の紹介

【小学校】

下 田	自ら課題を追求し、主体的に学ぶ子どもの育成 ～伝え合い、学び合い、深め合う算数科の授業づくりを通して～
竹 島	主体的に問題解決に取り組み、対話を通して、深い学びへと向かう授業づくり
東 山	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり ～友だちと関わり、コミュニケーションの楽しさを体験する外国語科・外国語活動～
中 村	目的に応じて必要な内容を整理し、自分の考えを明確にして書く力を高める学習指導の在り方 ～文章の種類や特徴に応じた書き表し方の工夫～
蕨 岡	自らの考えを持ち、共に高め合う児童の育成 ～主体的に学び、考え、表現することのできる授業を通して～
大 用	確かな学力を身につけ、ともに学び合う子の育成
利 岡	複式授業で学びを深める児童の育成
川 登	課題意識を持ち、自立（律）して仲間とともに活動できる児童の育成 ～話す・聞く・書くを通して、対話し思考する表現活動～
具 同	自ら課題をつかみ 思考し 表現し合う授業づくり ～指導過程を創造して～

八 束	見通しを持ち、自ら学ぶ授業づくり
東中筋	伝え合い、認め合い、ともに高め合う児童の育成 ～『考え、対話する道徳科』を要として～
中 筋	一人ひとりが主体的に学び、ともに高め合う児童の育成 ～見方・考え方を深める『とも学び』のありかた（算数科を通して）～
中村南	見方・考え方を働かせ、資質能力を育成する授業づくり ～児童に「問い」を作るための学習過程・指導法の工夫～
西土佐	自ら学び、かかわり合い、自分の思いを表現できる児童の育成 ～言語活動の工夫と情報活用の充実を目指して～

東中筋	自ら考え、主体的に判断し行動できる生徒の育成 1. 学力向上 2. 仲間づくり
中 筋	課題意識を持ち、主体的・対話的に学び合う生徒の育成 ～見方・考え方を働かせた授業づくり～
中村西	生徒が本気で取り組み、力をつける授業づくり ～対話や議論を生む課題設定の研究を通して～
西土佐	生き方につながる豊かな学力の保障 ～主体的・対話的で深い学びの推進～（言語活動と教科間連携）
県立中村	生徒が思考を深め、自分の考えや思いを表現する発問・活動の研究

【中学校】

下 田	主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業づくり ～表現力の育成を中心として～
中 村	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習過程の工夫 ～数学科を軸とした各教科における見方・考え方を働かせた授業づくりを通して～
蕨 岡	自ら考え、判断し、表現する力の育成 ～確かな学力の定着に向けて～
大 用	生徒の思考力・判断力・表現力を高める教育の創造
後 川	自ら学び、自ら考え、主体的に行動できる生徒の育成 ～キャリア教育の視点で行う授業改善～
大川筋	基礎基本を活用し、思考を深める授業づくり
八 束	認め合い、高め合いを生かしたわかる授業の創造

以上です。

各校、一校一役での指定研究の推進や校内研究テーマによる児童生徒の健やかな成長を目指し、チーム学校で更に飛躍することを願っています。

ふれあい畑で育った野菜

